



ひまわり通信

特定非営利活動法人
「NPO千の風」
ひまわり粟生発行 NO38
2018年6月

バス旅行レポート

新緑が霧にけむる美しいマキノ高原から今津の湖西をドライブしました。



5月23日、植田さんの運転するマイクロバスに25人、乗用車に4人、総勢29人で滋賀県北西部マキノ町のメタセコイアの並木に出かけました。生憎の雨でメタセコイア並木も、そこそこに箱館山を越えた谷あい標高550mの旅行村ピラデスト今津へと車を走らせませす。途中道の駅で手に入れたお弁当と植田さん手作りの美味しいあんみつを旅行村でいただきました。終日、雨に降られたバス旅行でしたが、参加されたみなさんの「楽しかったよ」と言ってくださる言葉にひと安心。ワイワイガヤガヤ楽しかった「大人の遠足」は事故もなく無事終了しました。同乗してくださった看護師の児玉さん、運転してくださった植田さん、ありがとうございました。

ひまわり粟生の「健康まつり」のご案内

- 日時 7月18日(水) 13:30~15:30
- 会場 団地集会所

毎週水曜日の運動教室にかわって、7/18は「健康まつり」です。毎年恒例の骨密度測定などの健康チェックに加えて、今年は「まつり」の要素を採り入れてみんなが「生き生きと楽しく」参加できる内容を企画します。どなたでも無料で参加できますので、ご近所誘い合っておこしく下さい。



NPO千の風 第16回 通常総会が開催されました

2018年5月26日(土)NPO千の風の総会が開催されました。総会に先だち、障害者を守る全大阪連絡協議会事務局長の塩見洋介さんの講演がありました。

●お話の主旨

政治の劣化がすすむなか、この国の社会保障はどこへいったのか、社会保障が商品として扱われ「自己責任論」となっている。「自己責任論」は排除の理論であり、生きづらさにつながる。これを乗り越える力をどこに見出し育てていくのか

- ・くらしを守る、平和を守る、環境を守る
→ほんものの「保守」の力
- ・批判的精神をまとい、権力におもねらない
→ほんものの「革新」の力
- ・多様な存在と価値観を前提とした共同の模索→ほんものの「民主主義」の力

国が仕掛ける大きな攻撃に、私たちは運動、つながりで打ち勝つ力を身につけよう。「いきがいワーク」など小さいところが地域で力を発揮する値打ちがますます重要



千の風は中途障害者の作業所「いきがいワーク」と、街かどデイハウス「ひまわり粟生」を運営しています。「いきがいワーク」は中途障害の方々が、いきいきと働ける職場であることをめざしてメンバーさんがより

よい商品をつくりだし、生きがいを持てるようスタッフがサポートしています。

「ひまわり粟生」も健康で安心して暮らしていくことができ、地域に「ひまわり粟生」があつてよかったとおもっていただける「場」をめざして運営していくことを確認しました。

また2017年度決算、2018年度の予算が、承認されました。福祉の「商品化」がすすむなか、あらためて私たちの運動が大切であることを実感した総会でした。